

とうほく・北海道 新パートナー／新事業創生展示会 出展者募集要領

1 開催概要

(1) 目的

- ・ とうほく・北海道の優れた新技術・新工法やCN、水素、電池、CASE、MaaS、宇宙、モータースポーツ、スマートシティなど「未来のモビリティ社会」の実現につながる技術を三河地区主要サプライヤー等に紹介することにより、取引の創出・拡大を目指す。
- ・ とうほく・北海道地域の可能性を広くアピールし、地域での更なる現地調達化や、カーボンニュートラル実現に向けた動きの加速化を図り、域内における自動車関連産業の更なる発展を目指す。

(2) 主催 とうほく自動車産業集積連携会議、北海道自動車産業集積促進協議会

(3) 後援（予定） 東北経済産業局、関東経済産業局

(4) 開催日程

令和9年1月21日(木)、22日(金)

日程	時間	内容
令和9年1月20日(水)	09:30~12:30	業者による会場設営
	12:30~16:00	出展企業による展示ブース準備
	16:00~17:00	出展企業内覧会
1月21日(木)	09:30~17:00	展示・商談
1月22日(金)	09:30~16:00	展示・商談
	16:00~17:30	会場撤収

(5) 会場 刈谷市産業振興センター あいおいホール（愛知県刈谷市）

(6) 来場予定者

トヨタグループをはじめとする東海地区の自動車関連企業

(7) 展示内容

ア 現地展示

(ア) 展示ブース

企業、教育機関及び研究機関等による展示ブースを80程度設置

【ブース仕様(予定)】

- ・パーティション（縦210cm、横180cm）、展示用テーブル（白布付 縦90cm、横180cm）
- ・パネル（A1サイズ3枚まで掲示可能。うち1枚は様式第2号により作成）
- ・ブース内では、現物の展示や紹介映像等の放映も可能です。
- ・展示ブースの許容電圧容量は、100Vまでです。

(イ) プレゼンコーナー（予定）

出展者が来場者に対し、自社の技術等をプレゼンテーションする機会を設ける予定。（希望制となる見込）

イ WEB展示

展示会特設WEBサイトにおいて、出展企業の「提案パネル」を紹介します。

<https://tohoku-hokkaido-mobility-expo.jp/>（令和7年度開催情報掲載中）

2 出展申込みについて

(1) 申込資格

新潟県内に拠点を有する企業・教育機関・研究機関等

※ 応募に当たっては、「新潟県次世代自動車産業振興協議会」会員であることが必要となりますので、未加入の方は入会をお願いします。

新潟県次世代自動車産業振興協議会（入会金、年会費無料です）

<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/sogyosuishin/1356776292242.html>

(2) 出展枠

- ・ 原則 1社1ブース、1提案とします。（1ブース内での複数提案は不可）
- ・ 企業グループ・共同体等、数者連携による出展も可能です。

(3) 募集する技術提案

下記のいずれかに該当するもの

ア 自動車に関連する新技術や新工法（自動化・省人化に関する技術等）

イ CN、水素、電池、CASE、MaaS、宇宙、モータースポーツ、スマートシティ、など「未来のモビリティ社会」の実現につながる技術

※ トヨタ自動車が目指す「未来のモビリティ社会」という視点から、自動車分野以外の技術やスタートアップ企業による革新的な提案も歓迎します。

※ 過年度の展示会に出展した企業で、同一テーマでの出展を希望する際は、内容をブラッシュアップした上で、申込可能です。

(4) 申込方法

別添「様式第1号（出展申込書）」及び「様式第2号」を下記事務局あて御提出下さい。（様式は、ホームページ（<https://www.nico.or.jp/?p=86398>）からダウンロードの上、お使い下さい。）

【申込先】 〒950-0078

（公財）にいがた産業創造機構 経営革新支援チーム 担当：本間

Tel 025-246-0056

e-mail: torihiki@nico.or.jp

(5) 出展企業の決定方法

- ・ 7月上旬に出展申込者を対象としたプレゼン審査を実施し、以下の審査基準に基づき、提案内容を総合的に評価のうえ、順位付けを行います。
- ・ その後、9月上旬に開催予定の8道県事務局による出展企業審査会（プレゼン審査不要）において、出展者を決定します。
- ・ 新潟県の出展枠は10社程度を予定していますが、8道県全体の申込状況等により変更となる可能性があります。なお、申込多数の場合は、プレゼン審査の結果を踏まえて、出展者を選定いたします。

【審査基準】

評価項目		審査の視点	配点
新規性・発展性	技術の新規性	●自動車分野における新技術・新工法につながる新規性が明確になっているか ●CN、CASE、スマートシティなど「未来のモビリティ社会」の実現につながる内容になっているか	15
	過去展示会からの改善	●過去の展示会で提案した内容の場合は、品質向上や機能強化、試作段階から実装段階への進展など、改善点が明確になっているか	
提案力	メリットの明確化	●活用方法や導入メリットが明確になっているか ・想定される活用方法（対象部品、工程、利用シーンなど）が具体的に示されているか ・既存技術との差別化や、新たな用途提案・将来的な展開可能性が具体的に示されているか	15
合計			30

(6) 提案内容のブラッシュアップ

申込みいただいた提案内容については、7月上旬のプレゼンの後、10月上旬の最終提出にいたるまで、新潟県技術提案支援事業アドバイザーを交えた関係メンバーで行うブラッシュアップ（提案内容の表現方法等の修正や整備）作業に随時対応いただきますので、ご了承ください。

(7) 参加費用（出展料）

1 ブース 32,000 円＋消費税 10%＝35,200 円

※ 交通費、宿泊費、ブース内装飾に必要な費用等の諸経費は出展者負担とします。

※ ブースの設置等会場全体の設営・撤去及びその費用は主催者が負担します。

(8) 申込締切 令和 8 年 7 月 1 日(水) 正午

3 今後のスケジュール(予定)

日程	内容
7月1日(水) 正午	申込締切
7月9日(木)・10日(金)	出展申込者によるプレゼン (出展申込者多数(概ね10件以上)の場合、順位付けをして8道県事務局へ提出)
9月上旬	8道県による提案内容の検討会、出展仮決定の連絡
9月～10月	提案内容のブラッシュアップ
10月中旬	最終提出、出展者決定連絡(出展料請求)
11月中旬	出展者説明会(WEB)
令和9年1月21日(木)、22日(金)	展示会

4 留意事項

出展の際は、常時1名以上でのブース対応が必要となりますので、御留意願います。

提案内容の確認、展示会終了後の状況確認のため、担当者等が訪問させていただく場合がありますので、ご協力ください。

5 その他

トヨタグループへの周知活動等のため、出展決定後に以下データの提供をお願いします。

・事前PR用画像データ等の提出(参考右記)

・WEBサイト用データ(画像等)の提出

(参考 <https://tohoku-hokkaido-mobility-expo.jp/>)

番号	記載例	
	〇〇〇〇による低コストな〇〇の実現	分野
		▶展示の見どころ
	※写真	〇〇〇〇を〇〇〇〇することで〇〇〇の低コスト化を実現しました!
秋田県	●●工業(株)	